



地球と生きるってどういうこと？

アフリカ ケニアでの自然との共生
自然が本来持つ魅力とはなんなのか
その力を享受して生きるマサイの人の教えから
私たちが学べること

● 京都YMCA SDGs理解セミナー ● アフリカ ケニアで暮らす子ども とマサイのくらしから学ぶ ●



日時 2022年6月4日（土）14時～16時
※13時30分受付開始
会場 キャンパスプラザ京都2階ホール
※JR京都駅徒歩5分
参加費 一般の方 …… 3,000円／一人
京都YMCA会員 …… 2,000円／一人
京都府キャンプ協会会員 2,000円／一人
定員 90名 事前申し込み制、先着順
主催 公益財団法人 京都YMCA
共催 京都府キャンプ協会



お申込み：右記QRコードを読み取るか、クリックしてエントリーフォームでお手続きください。

豪華3本立てラインナップ

スラムで暮らす子どもたちの学校

東アフリカ最大規模のスラム街にある私設学校「マゴソスクール」での取り組みを通して、現地の実情を知り、子どもたちの未来を考えよう！

大自然の中で野生動物と共存して 生きるマサイの人々のお話

マサイという民族の生きざま、自然環境を破壊しなくとも生きる知恵を持って生きてきた人々の、独特な文化や社会構造、自然との共存の仕方、彼らの精神性についてのスライドトークshow!!

ドウルマ民族のこと

ドウルマ民族の継承者、大西さんから民族の暮らしや文化、彼らが直面している問題を知ろう！

講演者

早川千晶(はやかわ ちあき)

- ケニア在住34年。大学生のときに世界放浪の旅に出発。世界各国を旅し、そのまま日本に帰らずケニアに定住。撮影コーディネーター、ライター、通訳、「アフリカを深く知る旅」案内人。
 - ナイロビ最大の貧困地区キベラスラムで孤児や困窮児童のための学校「マゴソスクール」、スラムの若者たちのエンパワーメントなどを運営。
 - マサイ民族とドウルマ民族の村でホームステイ&伝統文化体験のエコツアー、キベラスラムのスタディツアーなども手掛けている。
- 著書に「アフリカ日和」。2013年在ケニア日本大使館在外公館長表彰、2015年度第5回賀川賞受賞。2018年ドウルマ民族の伝統継承者「旗持」に就任。2021年第56回社会貢献者表彰受賞

講演者

大西匡哉(おおにし まさや)

- ケニアのドウルマ民族の村で、伝統文化継承者スワレ・マテラ・マサイ氏に師事し、8年間に渡るケニア音楽修行を終え2013年帰国。ドウルマ民族の伝統打楽器「ンゴマ・ンネ」に独自の楽器を加えたセットや、アフリカンスタイルを取り入れたアコースティックギターなどで、オリジナリティ溢れるライブを展開している。
- 2014年、ソロアルバムをリリース。2017年、BALANGOMAで『Yiriba大きな樹』をリリース。
- 2018年、ドウルマ民族の伝統音楽センゲーニャの継承者・14名の旗持の1人として正式に就任。聖地カヤダガムラへの民族回帰計画のサポートを開始。Sengenyajapan代表。

主催：公益財団法人 京都YMCA
共催：京都府キャンプ協会

事務局 京都YMCAウエルネスセンター
TEL 075-255-4709